コンフィギュレータソフトウェア

72LB2BLD

取扱説明書

株式会社エム・システム技研

1. はじめに 3
2. インストール 4
3. 起動 5
4. 通信 6
4.1. 通信の接続 6
4.2. 通信の切断 6
5. アップロード 7
6. ダウンロード 8

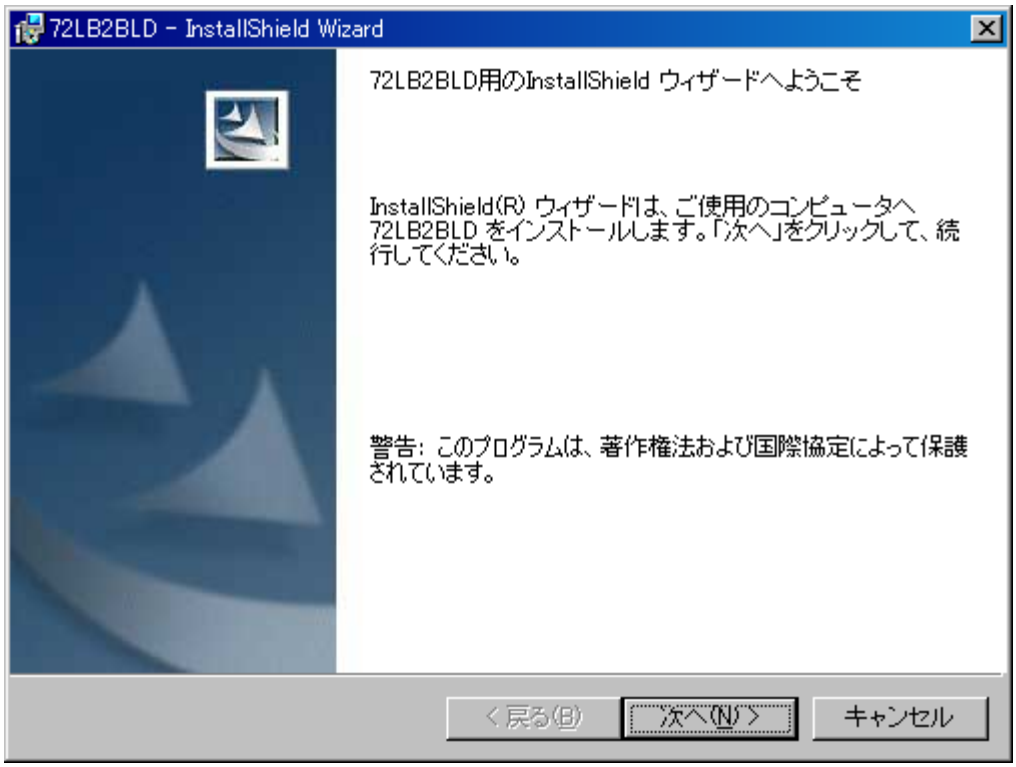
1. はじめに

このたびは、エム・システム技研の 72LB2-NB をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本取扱説明書は 72LB2-NB ビルダソフトウェアの動作を記載しています。ご使用になる前に本書を必ずよくお読み頂き、正しくお使い下さい。

対象製品 ： 72LB2－NB Ver.1．10以上
対応 OS ： Windows XP Professional SP3
Windows Vista
Windows 7 （32bit、64bit）

2. インストール

Setup.exe を実行します。インストール画面が表示されます。



インストール画面

画面の指示に従ってインストールを実行してください。

3. 起動

Windows のスタートボタンより「すべてのプログラム」→「m-system」→「72LB2BLD」と進み、72LB2BLD を起動します。起動すると下図画面が表示されます。

初期状態

メニューバー

ファイル	「終了」を選択すると 72LB2BLD を終了します。
通信	「接続」を選択すると、72LB2-NB に通信を開始します。「切断」を選択すると、72LB2-NB への通信を終了します。
ヘルプ	バージョン情報を表示します。

表示内容

Version	バージョン番号を表示します。
MAC Address	MAC アドレスをを表示します。
IP Address	IP アドレスを表示／編集できます。
Subnet Mask	サブネットマスクを表示／編集できます。
Default Gateway	デフォルトゲートウェイを表示／編集できます。

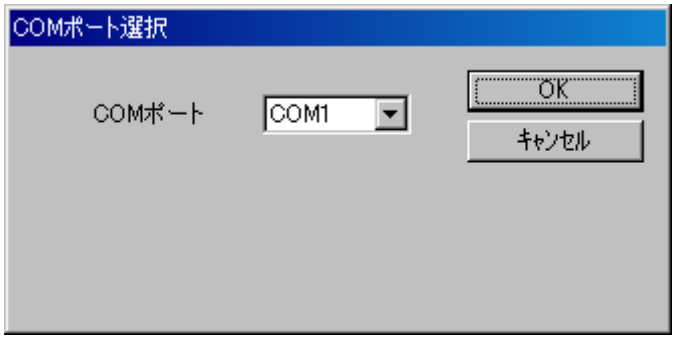
ボタン

アップロード	72LB2-NB に設定されているデータを読み込みます。
ダウンロード	72LB2-NB にデータを書き込みます。

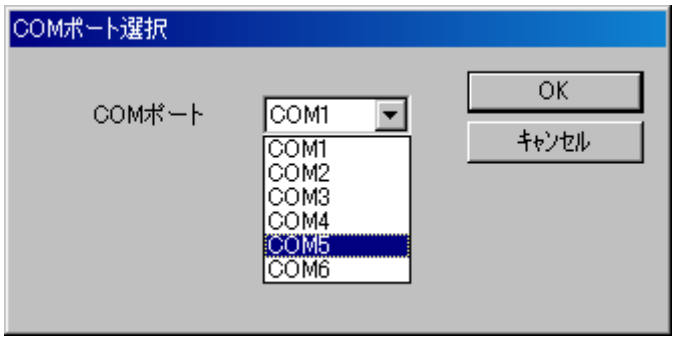
4. 通信

4.1. 通信の接続

①72LB2-NB の CNFG 端子とパソコンをコンフィギュレータ接続ケーブル（形式：MCN-CON または COP-US）で接続します。
②通信メニューの［接続］を選択して、下図のダイアログを表示します。



③COMポートを一覧の COM1～COM6 より選択し、<OK>ボタンをクリックします。



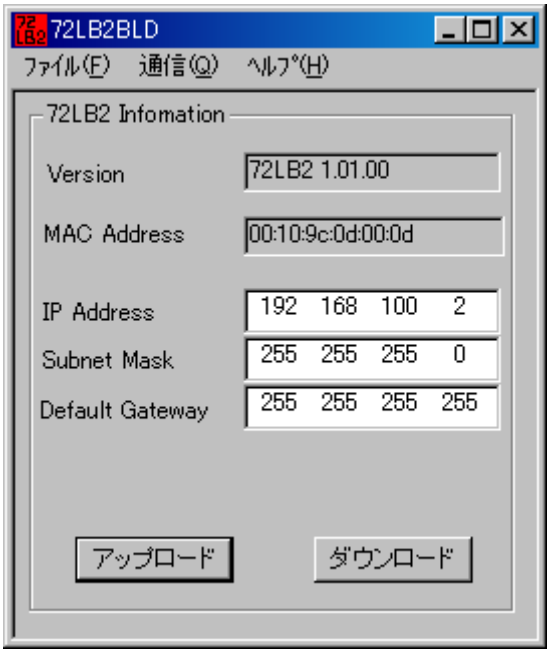
【不適当なポートを指定した場合の警告】

4.2. 通信の切断

通信を終える時は通信メニューの［切断］を選択し、通信を閉じます。

5. アップロード

接続先の 72LB2-NB のバージョン番号、MAC アドレス、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの値を読み込みます。



アップロード完了

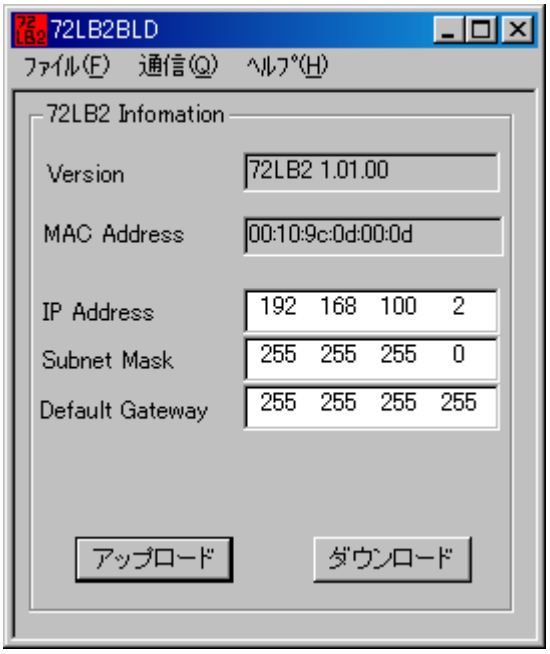
【アップロード失敗時】

接続未設定時のエラーダイアログ

通信エラーダイアログ

6. ダウンロード

表示している IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの値を接続先の 72LB2-NB に書き込みます。
設定を有効にするために 72LB2-NB の電源を再投入して下さい。

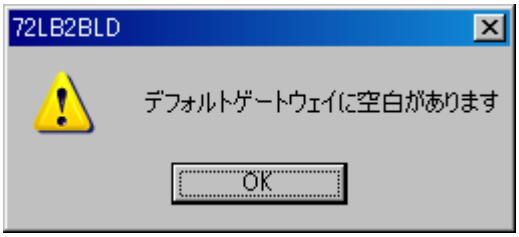


ダウンロード完了

このとき各項目欄に未入力の箇所があるとき以下のダイアログが表示されます。

IP アドレス設定値のエラーダイアログ

サブネットマスクス設定値のエラーダイアログ



デフォルトゲートウェイス設定値のエラーダイアログ